保 証 書

① お買い上げ日から6ヶ月以内に正常なご使用で故障が発生した場合、保証書、購入領収書をご提示頂ければ、当社規定に基づき無償で修理または製品交換いたします。
② 取扱説明書に従って操作せずに不当な使い方をしたり、お客様が自分で製品を分解修理するなど人為的に壊されたり保証期間を過ぎた場合、無償修理は適用されません。
③ ご使用中に生じた木材の傷や割れなどは、保証の対象にはなりません。
④ 所定記入欄にご記入が無い場合は、本書は有効とはなりません。
⑤ 太枠線内はお買い上げ後、お客様ご自身でご記入ください。
⑥ 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

製品名	Hacoa 木製デジタルフォトフレーム		
保証期間	お買い上げ日より6ヶ月	お買い上げ日	年　月　日
お客様	フリガナ お名前　　　　様		
	ご住所　〒　－		
	電話番号（　　）　－		
取扱販売店名･住所･電話番号			

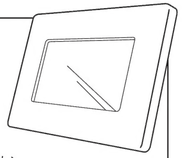
◆本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りいたします。
◆本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
◆本書に記載した会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。
◆本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一誤りや記載漏れ等お気づきの点がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
◆乱丁、落丁はお取り替えいたしますので、お買い上げの販売店までご連絡ください。

製造販売元　有限会社 山口工芸 ハコア事業部
〒916-1221 福井県鯖江市西袋町503　Tel：0778-65-3112　Fax：0778-65-3114　http://www.hacoa.com

Digital PhotoFrame

取扱説明書

www.hacoa.com



このたびは、ハコアのデジタルフォトフレームをお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は無垢材を削り出した木製のフレームが特徴です。
一枚の板から削りだしたフレームは、家具や建築物と同じように、
時間の経過とともに風合いが増していきます。
この説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、説明書は大切に保管してください。

・本製品は日本国内専用に製造および販売されています。
・本製品は日本国外では使用できません。
・日本国外で使用された製品によるいかなる問題に対しても弊社は責任を負いかねます。
・日本以外の国での製品の技術サポートおよびサービスは一切行なっておりません。

・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
・This product can not be used outside Japan.
・We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

設置の手順

内容物を確認します。
（1 ページ）

↓

本取扱説明書に書かれている「安全上のご注意」「使用上のお願い」「外部メモリについて」「ファイルについて」をよく読みます。
（3 ～ 14 ページ）

↓

現在の日付と時間を設定します。
（37 ページ）

↓

各モードの操作方法をよく読みます。
（17 ～ 39 ページ）

↓

各モードで再生します。

内容物の確認

パッケージの中に以下のものがすべてそろっている事をご確認ください。

□デジタルフォトフレーム本体	1台	□専用ACアダプタ	1個
□USB ケーブル	1本	□リモコン用ボタン電池*	1個
□専用リモコン	1個	型番：CR2025 (3V)	
□スロットカバー (ネジ付)	1個	□取扱説明書 (本書)	1部

* 付属のリモコン用ボタン電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。ご了承ください。

目次

はじめに 1
　設置の手順 1
　内容物の確認 1
安全上のご注意 3
　安全に正しくお使いいただくために 3
使用上のお願い 11
　末永くお使いいただくために 11
外部メモリについて 13
　外部メモリの対応 13
　外部メモリの挿入 14
ファイルについて 14
　再生できるファイル 14
　著作権について 14
各部のなまえ 15
　各部名称 15
　リモコン 16
基本操作 17
　電源操作 17
　読み込みメモリの変更 18
　メインメニュー 19
写真モード 20
　写真モード(基本操作方法) 20
　写真モード(応用操作方法) 22
　記念日機能を使用する 24
音楽モード 26
　音楽モード(操作方法) 26
ビデオモード 27
　ビデオモード(操作方法) 27
ファイルモード 28
　ファイルモード(操作方法) 28
フレームモード 30
　フレームモード(操作方法) 30
カレンダーモード 32
　カレンダーモード(操作方法) 32
設定モード 34
　設定モード 34
時刻設定 37
　時刻設定 37
マスストレージモード 39
　マスストレージモード(操作方法) 39
トラブルシューティング 41
　故障かな？と思ったら 41
その他 42
　仕様 42
付録 43
　フレームの種類 43

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。
次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、注意事項をお守りください。

■表示の説明

危険　この表示の注意事項を守らないと、特に、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

警告　この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

注意　この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

■絵表示の例

行為を禁止する絵表示

禁止

この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。
（左図の場合、「禁止」を示しています。）

注意をうながす絵表示

注意

この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。
（左図の場合、「注意」を示しています。）

行為を指示する絵表示

コンセントから
プラグを抜く

この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。
（左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。）

⚠警告　異常が発生した場合

コンセントから プラグを抜く	煙が出たら、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災や感電の危険があります。煙が出なくなったことをご確認の上、ご購入店へご連絡ください。
コンセントから プラグを抜く	発熱したら、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災や感電の危険があります。発熱がなくなったことをご確認の上、ご購入店へご連絡ください。
コンセントから プラグを抜く	異臭がしたら、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異臭がなくなったことをご確認の上、ご購入店へご連絡ください。
コンセントから プラグを抜く	異音がしたら、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異音がなくなったことをご確認の上、ご購入店へご連絡ください。
コンセントから プラグを抜く	落下や衝撃により破損したら、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜いてください。 そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店へご連絡ください。
コンセントから プラグを抜く	水や異物が内部に入ったら、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜いてください。 そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店へご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。

⚠危険　使用について

禁止	ACアダプタは、必ず付属の専用品を使用してください。 火災や感電の危険があります。
禁止	AC アダプタは、水のかかる場所で使用しないでください。 火災や感電の危険があります。
禁止	落下や衝撃により破損したら、ご使用にならないでください。 そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店へご連絡ください。
禁止	業務用途としては使用しないでください。 長時間のご使用は、過負荷による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。

⚠警告　電源について

AC100V以外 使用禁止	AC アダプタは、100 ボルト交流電源 (AC100V) のコンセントにしっかり差し込んでご使用ください。 日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。
定期的に プラグを掃除	電源プラグは、定期的に掃除を行ってください。 電源プラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。
コンセントから プラグを抜く	電源プラグのお手入れは、AC アダプタをコンセントから取り外して行ってください。 電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。

⚠警告　電源について

定格超過禁止	コンセントや延長ケーブル、OA タップなどの定格を超えてご使用にならないでください。 タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。
コード傷つけ禁止	AC アダプタのコードは、傷つけないでください。 ものをのせたり、引っぱったり、ねじったりなど、無理に取り扱うとコードが傷つき、火災や感電の危険があります。
禁止	ACアダプタのコードに傷や裂け、割れ、ちぎれなど破損がある場合は、ご使用にならないでください。 破損したACアダプタから発熱や放電することにより、火災や感電の危険があります。
落雷時は触れない	落雷のおそれがある場合、製品に触れないでください。 感電の危険があります。
濡れた手で触れない	濡れた手で電源プラグに触れないでください。 感電の危険があります。
破損コンセント使用禁止	破損したコンセントをご使用にならないでください。 コンセントに電源プラグをしっかり差し込んでも、ゆるみがあると、火災や感電の危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。
コードひっぱり禁止	電源プラグをコンセントに抜き挿しする場合、電源プラグを持ってください。 コードを引っぱると、電源プラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり火災や感電の危険があります。

⚠警告　設置について

不安定な場所に置かない	不安定な場所に置かないでください。 不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。
水濡れ禁止	水のかかる場所に置かないでください。 雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。
禁止	通気口をふさがないでください。 通気口をふさぐと、内部に熱がこもることによる故障の原因となり、火災の危険があります。
禁止	湿度の高いところに置かないでください。 火災や感電の危険があります。
禁止	異物が浮遊するところに置かないでください。 ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。
禁止	温度の高いところに置かないでください。 熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。

⚠ 警告　使用について

分解や改造禁止

分解や改造をしないでください。
火災や感電の危険があります。

禁止

子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところでご使用にならないでください。
感電やケガの危険があります。

禁止

子供が使用する場合は、保護者が取扱説明書の内容にもとづいた指導監督を行ってください。
感電やケガの危険があります。

禁止

ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。
衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ場合は、無理に取り扱わないでください。

禁止

水や異物を入れないでください。
火災の危険があります。

禁止

目的外の使用はしないでください。
火災や感電の危険があります。

⚠ 警告　リモコンについて

指定外の電池使用禁止

指定の電池をご使用ください。
指定外の電池、種類の違う電池や未使用の電池と使用済みの電池を組み合わせてご使用になると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。
また、プラス (+)、マイナス (−) の極性に注意してください。

電池を取り外して

長時間ご使用になられないときは、電池を取り外してください。
使用推奨期限を過ぎたり、使いきった電池を入れたままにすると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。

禁止

電池を傷つけたり、分解したり、水や火の中に入れないでください。
破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。
また、電池を廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。

禁止

電池を加熱したり、加圧したりしないでください。
破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。

禁止

電池を、乳幼児の手の届くところに置かないでください。
また、電池を取り出せないようにしてください。
誤飲や窒息の危険があります。

禁止

電池の液が皮膚や衣服に付着したら、すぐに水道水などのきれいな水でしっかり洗い流してください。皮膚障害の危険があります。

禁止

電池の液が目に入ったら、こすらず、すぐに水道水などのきれいな水でしっかり洗い流し、医師の診察をうけてください。
視力が損なわれたり、失明の危険があります。

⚠注意　使用について

コンセントから プラグを抜く	長期間ご使用になられないときは、電源プラグを抜いてください。 電源を切っただけでは常に微弱な電流が流れているため、故障した場合、火災の危険があります。
適度な音量で 使用する	適度な音量でご使用ください。 音による周囲への影響に配慮し､適度な音量でご使用ください。
禁止	外部メモリを、乳幼児の手の届くところに置かないでください。 飲み込むと、窒息や障害の原因となります。

末永くお使いいただくために

製品の取り扱いについて

●製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
●電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
●製品を移動する際は、外部メモリを取り出し、電源を切り、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外してください。
●電源を入れたまま、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外さないでください。
●視聴の際は、明るい場所で、画面から十分に離れてご覧ください。
●疲労や睡眠不足など体調がすぐれないときは、視聴を避けてください。
●映像からの刺激により一時的に身体的影響が起こった場合は、視聴をやめてください。
●大音量で長時間連続で使用すると、聴力が損なわれる可能性がありますので、適度な音量で使用してください。
●運転中や歩行中など、周囲の音が聞こえないと危険な状況下では使用しないでください。
●耳に異常を感じる場合は、使用しないでください。
●本製品には、有寿命部品が含まれています。使用頻度や使用環境によって異なりますが、経年変化による消耗、劣化が生じ、動作が不安定になったり、動作しなくなる場合があります。
(主な有寿命部品: | LCD | カードリーダ/ライタ | ACアダプタ)

製品のお手入れについて

●お手入れの際は、電源を切り、AC アダプタをコンセントから取り外してください。
●汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
●ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
●化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
●ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
●強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
●殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
●ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
●シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。

製品の温度について

●密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖かくなる場合がありますが、故障ではありません。
●製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。
●製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから取り外してください。

結露(つゆつき)について

●温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
●結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
●結露が起こった場合、電源を切り、しばらく放置してください。
●寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

磁気や電磁妨害について

●磁気の影響を避けるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
●電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
●磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

しばらく使用しないときは

●使用後は節電のため、電源を切ってください。
●長く使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。
●取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

メモリカードの取り扱いについて

●外部メモリに付属の取扱注意書をよくお読みください。
●対応する再生可能な外部メモリであっても、再生できない場合があります。
●保管する際は、静電気や電磁波の発生するところを避けてください。
●端子部に、ゴミやホコリといった異物を付着させないでください。
●折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
●液体をかけないでください。
●シールやテープを貼ると、コネクタに抜き差しできなくなったり、コネクタを破損させる可能性があります。

データについて

●対応する再生可能なファイル形式であっても、再生できない場合があります。
●記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。
●記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。
●記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。
●大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。
●データの管理は、お客様の責任において行ってください。

免責事項について

●取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●運転中の製品の使用にともなって事故や交通違反が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

クラスＢ情報技術装置

この装置は、クラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ＶＣＣＩ－Ｂ

木製品の取り扱いについて

●木材の割れや変形の原因となりますので、直射日光のあたる場所や温度変化の激しい場所では使用しないでください。
●木はデリケートな素材です、落としたり強い力を加えると欠けたり割れる場合がございますのでご注意ください。
●水に濡れた場合は速やかに柔らかい布で水分を拭き取ってください。
●天然の木材を使用しているため、木目や色目がそれぞれ異なります。あらかじめご了承ください。

外部メモリについて

外部メモリの対応

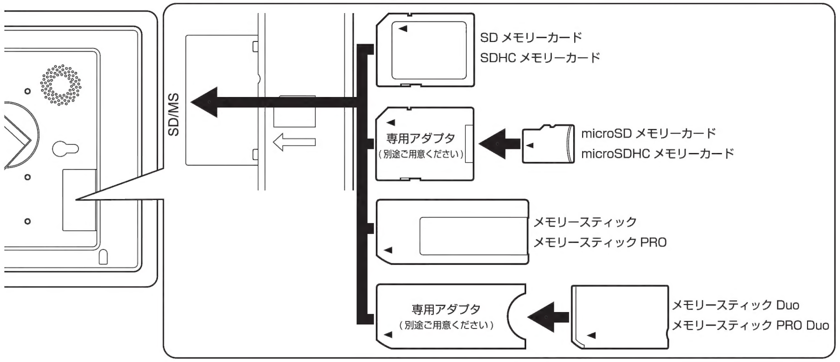
●本書では、「SDメモリーカード」「メモリースティック」「USBフラッシュメモリ」を外部メモリと表記し、外部メモリと「内蔵メモリ」を含む内容はメモリと表記しますので、置き換えてお読みください。

下の外部メモリに対応しています。

・SDメモリーカード
・SDHC メモリーカード
・メモリースティック
・メモリースティック PRO
・USB メモリ

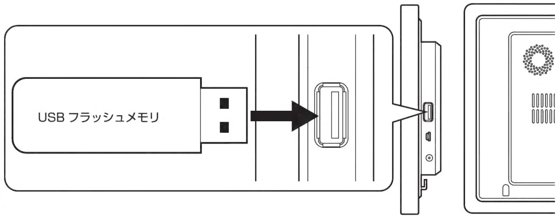
●すべての外部メモリ、すべての容量の動作を保証するものではありません。
●FAT または FAT32 でフォーマットされた外部メモリのみ使用できます。
その他のフォーマットに設定された外部メモリでの動作保証はしておりません。
●miniSD カード、microSD カード、microSDHC カード、メモリースティック Duo、メモリースティック PRO Duo、メモリースティック マイクロを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。
●SD、SDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
●メモリースティック、メモリースティック PRO および Memory Stick ロゴは、ソニー株式会社の登録商標または商標です。

外部メモリの挿入



●外部メモリを挿入する際は、表裏を確認し、図の向きに挿入してください。
●外部メモリを取り外す際は、挿し込んだ方向と逆側の方向に引き抜いてください。

※挿入や取り外す際に、無理な力を加えると、外部メモリや本製品を破損するおそれがあります。



ファイルについて

再生できるファイル

本製品で再生できるファイル形式は以下の通りになります。

画　像	JPEG
音　楽	MP3 / WMA
動　画	MPEG1 / MPEG2 / M-JPEG(MOV)

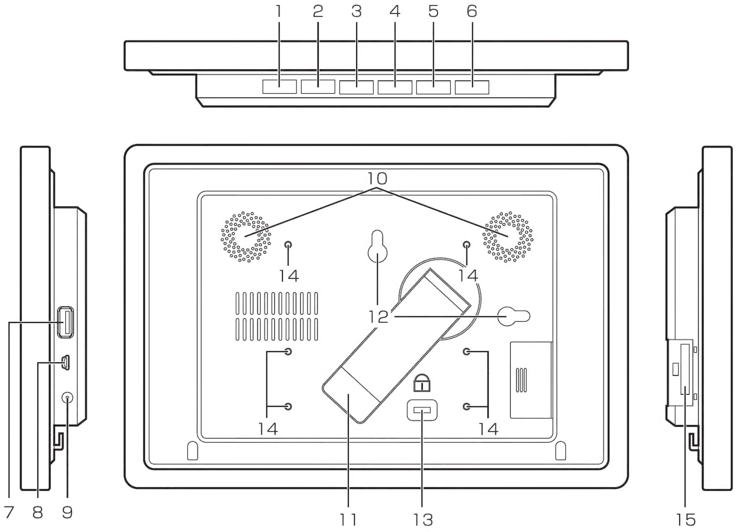
●対応形式であっても、すべてのファイルの再生を保証するものではありません。

著作権について

●テレビ、インターネット、CDなどから録画・録音したメディアのコンテンツを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル (有償、無償を問わず)することは法律により禁じられています。
●デジタルカメラなどで撮影した画像データは個人として楽しむなど以外、著作権上権利者に無断で使用できません。

各部のなまえ

各部名称



背面

1：【電源】ボタン	・・・	電源のオン / オフをします
2：【ESC】ボタン	・・・	エクスプローラ画面内のカーソルを移動します
3：【右】ボタン	・・・	カーソルを右移動、次のファイルに移動します
4：【左】ボタン	・・・	カーソルを左移動、前のファイルに移動します
5：【再生/一時停止】ボタン	・・・	写真 / 音楽 / 動画ファイルを再生します
6：【MENU】ボタン	・・・	設定メニューを開きます
7：USB A 端子	・・・	USB フラッシュメモリを挿入します
8：USB miniB 端子	・・・	付属の USB miniB ケーブルでコンピュータと接続します
9：DCジャック	・・・	付属の AC アダプタを接続します
10：スピーカー	・・・	音声を出力します
11：スタンド	・・・	立てかける際に伸ばして使用します
12：壁掛け穴	・・・	壁に掛ける際に使用します
13：盗難防止ホール	・・・	セキュリティワイヤーが取り付けできます
14：ネジ穴	・・・	ラックなどに固定する際に使用します「M3×(P0.35)×5mm（ISO 規格）」
15：SD/MS カードスロット	・・・	SD メモリーカード、メモリースティックを挿入します（スロットカバー付き）

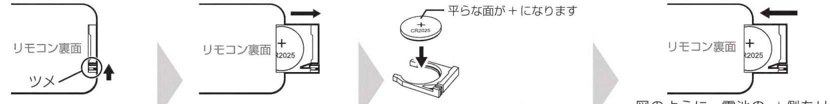
●上記は一例になり、実行中のモードによって異なります。

リモコン

1：【電源】	・・・	電源のオン/ オフをします
2：【画面フィット】	・・・	写真の表示モードを切り替えます
3：【メニュー】	・・・	サブメニューを表示します
4：【設定】	・・・	設定メニューを表示します
5：【ズーム】	・・・	表示中の画像をズーム表示します
6：【戻る】	・・・	１つ前の画面に戻ります
7：【上】	・・・	カーソルが上移動します
8：【下】	・・・	カーソルが下移動します
9：【左】	・・・	カーソルが左移動します
10：【右】	・・・	カーソルが右移動します
11：【決定】	・・・	項目を決定します
12：【回転】	・・・	表示中の画像が回転表示します
13：【再生/一時停止】	・・・	画像 / 音楽 / 動画を再生します
14：【音量+】	・・・	音量を上げます
15：【音量−】	・・・	音量を下げます
16：【消音】		消音にします

●上記は一例になり、実行中のモードによってボタンの機能は異なります。
●品質保持のためリモコンに保護フィルムが貼られております。
実際にご使用する際は、保護フィルムを剥がしてご使用ください。

リモコン用電池の交換方法



リモコン裏面のツメの部分を矢印の方向に押します。

ツメ押したまま、電池ボックスを引き出します。

電池を交換してください。
この時、電池の+と−を間違えないよう気をつけてください。

図のように、電池の ＋側をリモコン裏面から見えるように、電池ボックスをリモコンにしっかり挿しこんでください。

電源操作

本項目では電源のオン / オフ、スタンバイの操作方法を紹介します。

主電源をオンにする

DCジャック

本製品右側面の DCジャックに付属の専用ACアダプタを接続します。
画面に「Hacoa」のロゴが表示された後、メモリ選択画面が表示されます。

主電源をオフにする

DCジャック

本製品の電源がオフ(スタンバイモード)であることを確認し、専用ACアダプタを取り外します。

●故障のおそれがありますので、必ず電源オフ(スタンバイモード)であることを確認してから取り外してください。

電源をオフにする (スタンバイモード)

本製品の電源がオンの状態からリモコンの【電源】ボタンを押すとスタンバイモードになります。

電源をオンにする (スタンバイモードから復帰する)

本製品の電源がスタンバイモードの状態からリモコンの【電源】ボタンを押すと復帰します。

読み込みメモリの変更

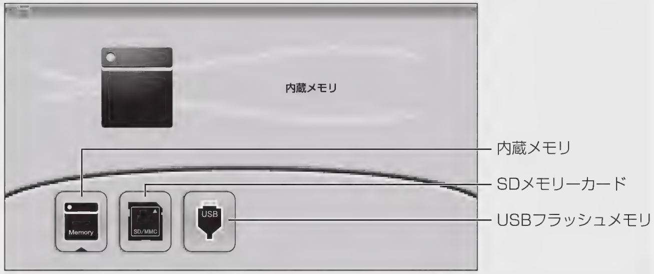
本項目では「内蔵メモリ」「SDメモリーカード」「メモリースティック」「USBフラッシュメモリ」の読み込み変更方法を紹介します。

Step.1

電源がオフ(スタンバイモード)の状態でメモリを挿入し､リモコンの【電源】ボタンを押して電源をオンにします。

Step.2

「Hacoa」のロゴが表示された後に数秒するとスライドショーが表示されます。リモコンの【戻る】ボタンを 3回押し、表示される画面がメモリ選択画面です。



※SDメモリーカードと USBフラッシュメモリが同時挿入されている場合の画面です。

Step.3

リモコンカーソルの【左】/【右】ボタンで読み込みたいメモリを選択して【決定】ボタンを押してください。読み込むメモリが変更され、メインメニューに戻ります。

- ●電源オン時は最後に読み込まれたメモリが優先されて読み込まれます。
- ●「Step.2」で画像ファイルがメモリに保存されていない場合はスライドショー表示されません。
- ●メモリの同時読み込みには対応しておりません。
- ●すべての外部メモリの動作を保証するものではありません。

メインメニュー

本項目ではメインメニューの機能を紹介します。リモコンカーソルの【左】/【右】ボタンで各モードを選択して【決定】ボタンを押してください。

① 写真	:	画像をスライドショー表示します (P.20)
② 音楽	:	音楽を再生します (P.26)
③ ビデオ	:	動画を再生します (P.27)
④ ファイル	:	メモリ内のファイルを参照します (P.28)
⑤ フレーム	:	フレームを設定します (P.30)
⑥ カレンダー	:	カレンダー、時計を表示します (P.32)
⑦ 設定	:	本製品の設定を変更します (P.34)
⑧ メモリアイコン	:	読み込まれているメモリの種類を表示します (P.18)
⑨ 動作モード	:	現在動作中のモードを表示します

各モード時の共通操作

リモコンの【音量+】/【音量−】ボタンを押すと「0」～「8」の間で音量調整できます。

リモコンの【消音】ボタンを押すと消音にできます。

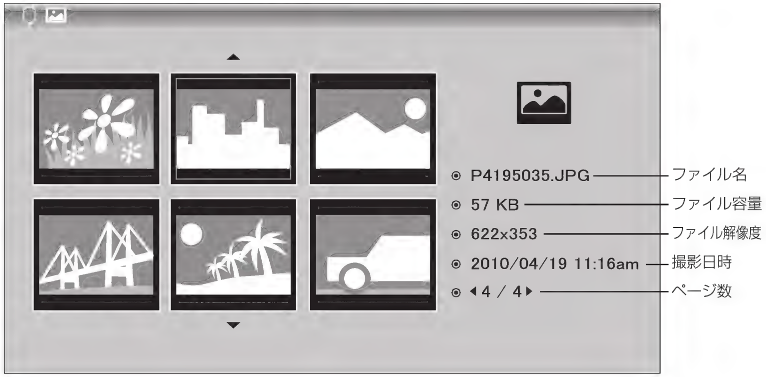
戻る　各モードよりリモコンの【戻る】ボタンを押すと前の画面に戻ります。

写真モード（基本操作方法）

本項目では写真モードの基本操作方法を紹介します。

サムネイル表示（縮小一覧表示）する

写真モードを選択すると、メモリに保存されている画像ファイルをサムネイル表示します。
画面右に選択されている画像ファイル情報が表示されます。



- ●ファイルはメモリに書き込まれた順に表示され、フォルダは認識されません。
- ●画像ファイル情報は、正常に表示されない場合があります。
- ●日本語ファイル名は、正常に表示されない場合があります。

画像をフルスクリーン表示する

決定

サムネイル表示より、リモコンのカーソルボタンで表示させたい画像を選択して、【決定】ボタンを押すとフルスクリーン表示されます。
サムネイル表示に戻るには【戻る】ボタンを押してください。

スライドショー再生 / 一時停止する

画像をサムネイル表示、またはフルスクリーン表示中に、リモコンの【再生 / 一時停止】ボタンを押すとスライドショー再生が開始され、もう一度押すと一時停止します。
サムネイル表示に戻るには【戻る】ボタンを押してください。

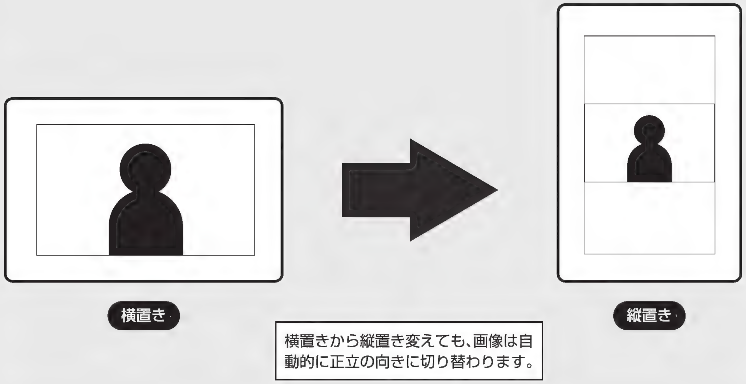
●メモリに音楽ファイルが保存されていると、同時に再生されます。音楽再生のみを停止することはできませんので、音楽を止めたい場合は【消音】ボタンを押すか、「設定項目一覧」の「スライドショー BGM」④(P.34) を「オフ」にしてください。

前 / 後の画像を表示する

リモコンカーソルの【右】ボタンを押すと次の画像が表示され、【左】ボタンを押すと前の画像が表示されます。

オートローテーションする

本製品はオートローテーション機能を搭載しています。本製品を傾けると自動で正立の向きに切り替わります。



写真モード（応用操作方法）

本項目では写真モードの応用操作方法を紹介します。

画像表示を画面フィットする

フルスクリーン表示中にリモコンの【画面フィット】ボタンを押すと画像ファイルの縦横の比率(アスペクト比)に関係なく、引き伸ばして画面表示されます。
(4：3 の画像を表示させた場合、横伸びに表示されます。)

ボタンを押すごとに「フル」「オリジナル表示」が切り替わります。

フル　・・・アスペクト比を維持せず表示します
オリジナル表示　・・・アスペクト比を維持して表示します

●画像ファイルによって正常に表示できない場合があります。
●スライドショー再生中 (3 ウィンドウ /4 ウィンドウ) は画面フィット機能は使用できません。

画像を拡大表示する

フルスクリーン表示中にリモコンの【ズーム】ボタンを押すと画像が拡大表示します。
【ズーム】ボタンを押すごとに 3 段階で拡大表示します。

拡大表示中にリモコンのカーソルボタンで表示位置を移動します。
通常表示に戻るには【戻る】ボタンを押してください。

●スライドショー再生中は拡大表示機能は使用できません。

画像を回転表示する

フルスクリーン表示中にリモコンの【回転】ボタンを押すごとに時計回りに 90 度、表示が回転します。

●スライドショー再生中は回転表示機能は使用できません。

サブメニュー機能を使用する（フルスクリーン表示中）

画像をフルスクリーン表示中に、リモコンの【メニュー】ボタンを押すと以下のサブメニューが表示され、【決定】ボタンを押すと機能を使用します。

回転	･･･ 画像を回転します
ズーム	･･･ 画像を拡大表示します
終了	･･･ サブメニューを終了します

サブメニューを非表示にするには「終了」を選択するか、リモコンの【戻る】ボタンを押してください。

サブメニュー機能を使用する（スライドショー表示中）

画像をスライドショー表示中に、リモコンの【メニュー】ボタンを押すと以下のサブメニューが表示され、【決定】ボタンを押すと機能を使用します。

シングルウィンドウ	･･･ 1 つの画像をスライドショー表示します
3 ウィンドウ	･･･ 3 つの画像を同時にスライドショー表示します
4 ウィンドウ	･･･ 4 つの画像を同時にスライドショー表示します
終了	･･･ サブメニューを終了します

サブメニューを非表示にするには「終了」を選択するか、リモコンの【戻る】ボタンを押してください。

記念日機能を使用する

記念日を設定することで、指定した日付にお好みの画像、フレーム、音楽を再生します。

●内蔵メモリの画像・音楽は記念日として設定できません。読み込みメモリを外部メモリに切り替えてから、下記の操作を行ってください。（P.18）

記念日に表示する画像や音楽を設定する

Step.1

サムネイル表示中 (P.20) か、ファイルモード (P.28)、音楽ファイル再生画面 (P.26) で、お好みの画像や音楽ファイルにカーソルを合わせます。

Step.2

リモコンの【メニュー】ボタンを押し、設定したい記念日を選択してください。
フレームの設定方法は「フレームを設定する」(P.31) を参照してください。
また、音楽も同様の手順で設定してください。

内蔵メモリにコピーする ··· 選択した画像を内蔵メモリにコピーします※
記念日 1 へのコピー
記念日 2 へのコピー
記念日 3 へのコピー
記念日 4 へのコピー
記念日 5 へのコピー
⋮
記念日12 へのコピー
終了

（記念日 1～12 へのコピー）選択した画像を記念日 1 ～ 12 に設定します
記念日の日付設定は「記念日を設定する」(P.25)を参照してください。

※記念日に表示する画像を決める際は使用しません。
詳しくは「内蔵メモリにデータをコピーする」(P.29)を参照してください。

Step.3

「コピー中」とメッセージが表示されます。メッセージが消えたらコピーは完了です。

●フォルダごとコピーした場合、正常に機能しなくなります。
フォルダごとコピーしないでください。

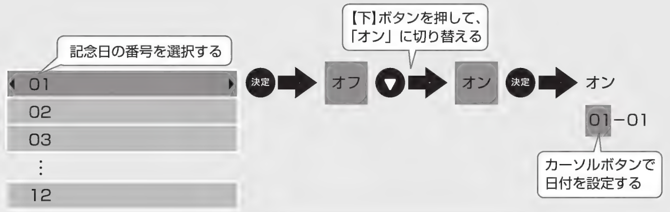
記念日を設定する

Step.1

「設定項目一覧」の「記念日」⑦(P.35) にカーソルを合わせます。

Step.2

記念日は「01」～「12」まで最大で 12 日設定できます。
設定したい記念日の番号にカーソルを合わせ【決定】ボタンを押してください。
画面右に表示されている「オフ」が選択されますので、リモコンの【下】ボタンを押して「オン」に表示を切り替え、【決定】ボタンを押します。
リモコンのカーソルボタンで日付を設定し、【決定】ボタンを押します。



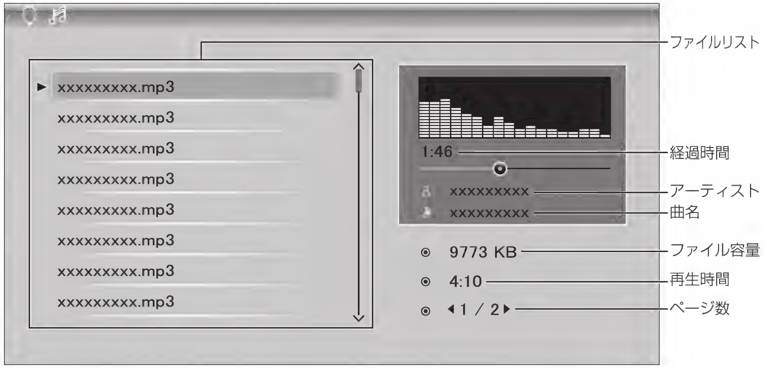
●同じ日付を設定した場合、記念日の番号の数字の小さい方が適用されます。
●本体時計と同じ日付を設定すると、設定直後に再生されます。

音楽モード（操作方法）

本項目では音楽モードの操作方法を紹介します。

音楽ファイル再生画面

音楽モードを選択するとメモリに保存されている音楽ファイルを表示します。
画面右に選択されている音楽ファイル情報が表示されます。



●ファイルはメモリに書き込まれた順に表示され、フォルダは認識されません。
●音楽ファイル情報は正常に表示されない場合があります。
●日本語ファイル名は正常に表示されない場合があります。

音楽を再生する

ファイルリストから再生したい音楽ファイルをリモコンの【上】/【下】ボタンで選択して、リモコンの【再生 / 一時停止】ボタンか【決定】ボタンを押すと再生が開始されます。

音楽再生を停止する

戻る

再生中にリモコンの【戻る】ボタンを押すと停止します。

音楽再生を一時停止する

再生中にリモコンの【再生 / 一時停止】ボタンか【決定】ボタンを押すと一時停止できます。
再生を再開するには、もう一度【再生 / 一時停止】ボタンか【決定】ボタンを押してください。

前 / 後のファイルへ移動する

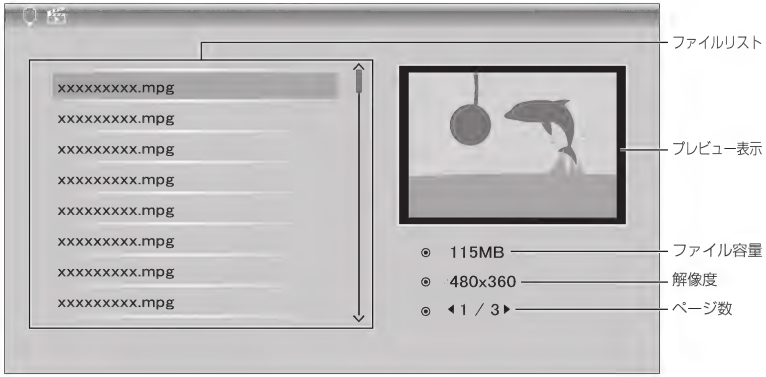
再生中にリモコンの【上】ボタンを押すと前のファイルに移動し、【下】ボタンを押すと次のファイルに移動できます。

ビデオモード（操作方法）

本項目ではビデオモードの操作方法を紹介します。

ビデオファイル画面

ビデオモードを選択するとメモリに保存されている動画ファイルを表示します。
画面右に選択されている動画ファイル情報が表示されます。



●ファイルはメモリに書き込まれた順に表示され、フォルダは認識されません。
●動画ファイル情報は正常に表示されない場合があります。
●日本語ファイル名は正常に表示されない場合があります。
●動画のアスペクト比率に関係なくフルスクリーン表示されます。
●プレビュー表示エリアで表示できるのは動画ファイルの 1 コマ目になります。再生はできません。

動画を再生する

ファイルリストから再生したい動画ファイルをリモコンの【上】/【下】ボタンで選択して、【再生 / 一時停止】ボタンか【決定】ボタンを押すとフルスクリーンで再生が開始されます。
もう一度押すと、一時停止します。

動画再生を停止する

戻る

フルスクリーン再生中にリモコンの【戻る】ボタンを押すと再生が停止し、ビデオファイル画面に戻ります。

前 / 後のファイルへ移動する

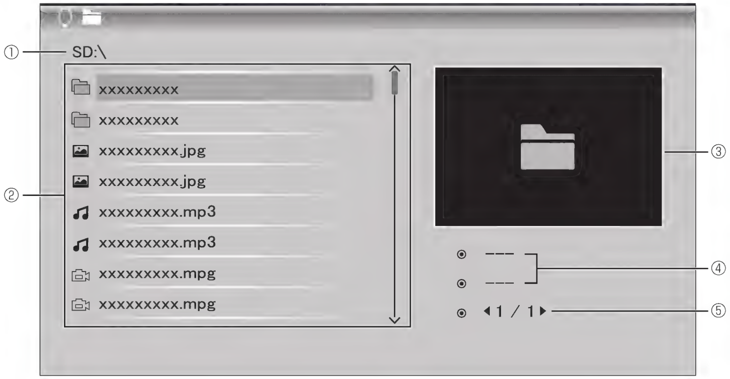
フルスクリーン再生中にリモコンの【上】ボタンを押すと前のファイルに移動し、【下】ボタンを押すと次のファイルに移動できます。

ファイルモード（操作方法）

本項目ではファイルモードの操作方法を紹介します。

ファイルメニュー

ファイルモードを選択するとメモリに保存されている「写真」「音楽」「動画」ファイルとフォルダを表示します。
画面右に選択されているファイル情報が表示されます。



① ・・・ 選択中のファイルのフォルダ位置が表示されます
② ・・・ ファイルリスト内にフォルダとファイルが表示されます
③ ・・・ 画像ファイルと動画ファイルがプレビュー表示されます
④ ・・・ ファイル情報が表示されます
画像ファイル ・・・ 「ファイル容量」「解像度」が表示されます
音楽ファイル ・・・ 「ファイル容量」「再生時間」が表示されます
動画ファイル ・・・ 「ファイル容量」「解像度」が表示されます
⑤ ・・・ ページ数が表示されます

●日本語ファイル名は正常に表示されない場合があります。
●動画のアスペクト比率に関係なくフルスクリーン表示されます。

ファイルメニューでカーソルを移動 / 決定する

ファイルリストからリモコンの【上】/【下】ボタンで開きたいフォルダやファイルを選択して、リモコンの【決定】ボタンを押すと決定できます。

フォルダを選択した場合

フォルダ内のファイルを参照します。フォルダ階層を 1 つ戻る場合はファイルリスト内の上にある の行にカーソルを合わせて【決定】ボタンを押してください。

画像ファイルを選択した場合

リモコンの【決定】ボタンを押すとフルスクリーン表示されます。
詳細な操作方法は「写真モード」(P.20)をご覧ください。

音楽ファイルを選択した場合

リモコンの【決定】ボタンを押すとファイルメニュー画面で音楽再生されます。
停止するには【戻る】ボタンを押してください。

動画ファイルを選択した場合

リモコンの【決定】ボタンを押すとフルスクリーン表示で動画が再生されます。
詳細な操作方法は「ビデオモード」(P.27)をご覧ください。

内蔵メモリにデータをコピーする

Step.1

コピーしたいファイルにカーソルを合わせ、【メニュー】ボタンを押し、「内蔵メモリにコピーする」を選択してください。

Step.2

「コピー中」とメッセージが表示されます。メッセージが消えたらコピーは完了です。

●コピー機能は、サムネイルメニュー、音楽モード、動画モードでも同様に内蔵メモリにコピーすることができます。

データを削除する

Step.1

削除したいデータにカーソルを合わせ、リモコンの【メニュー】ボタンを押し、「削除する」を選択します。

Step.2

「削除中」とメッセージが表示されるので、メッセージが消えたら削除は完了です。

●データの削除は内蔵メモリでのみ使用できます。
外部メモリに入っているデータは削除できません。

フレームモード(操作方法)

本項目ではフレームモードの操作方法を紹介します。
お好みの画像を表示するときに、フレームを付けて表示します。

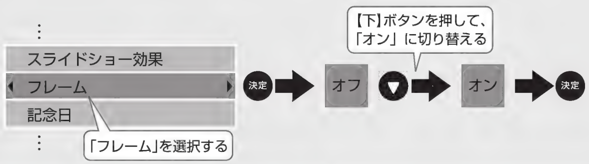
フレーム表示をオンにする

Step.1

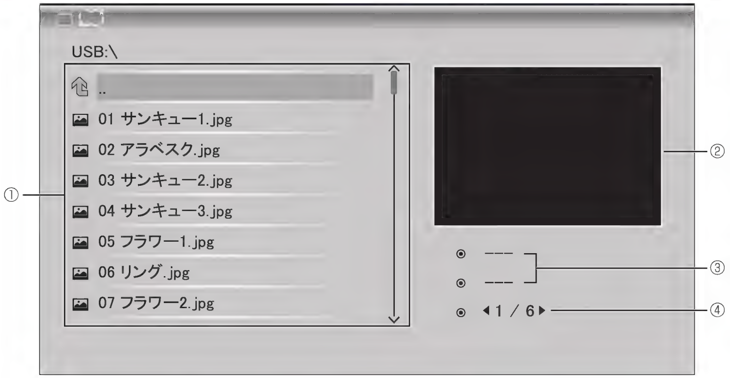
「設定項目一覧」の「フレーム」⑥(P.35)にカーソルを合わせ、【決定】ボタンを押してください。

Step.2

画面右に表示されている「オフ」が選択されますので、リモコンの【下】ボタンを押して「オン」に表示を切り替え、【決定】ボタンを押します。



フレームモード画面



① ・・・ フレーム名が表示されます。
② ・・・ フレームのプレビューが表示されます。
③ ・・・ フレームのファイル情報が表示されます
④ ・・・ ページ数が表示されます

●フレームの作成や追加はできません。

フレームを設定する

Step.1

「フレームモード画面」(P.30)よりお好みのフレームにカーソルを合わせ、リモコンの【メニュー】ボタンを押します。

Step.2

下記のメニューより選択し、【決定】ボタンを押してください。

- 通常のフレームに設定する ・・・ 画像をフルスクリーン表示する際に、選択したフレームを付けて表示します。
- 記念日 1 フレームに設定する
- 記念日 2 フレームに設定する
- 記念日 3 フレームに設定する
- 記念日 4 フレームに設定する
- 記念日 5 フレームに設定する
- ⋮
- 記念日12 フレームに設定する
- 終了

（記念日1～12）選択したフレームを記念日 1 ～ 12 に設定します。
記念日の日付設定は「記念日を設定する」(P.25)、記念日に表示する画像や音楽の設定は「記念日に表示する画像や音楽を設定する」(P.24)を参照してください。

Step.3

「フレームを設定しました」と表示され、フレームが設定されます。

●設定モードで「フレーム」の設定を「オン」に設定していない場合、「フレームモードを「オン」にしてください」と表示されます。「フレーム表示をオンにする」(P.30)を参照してください。

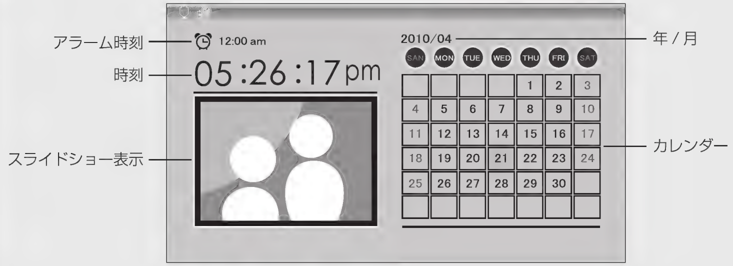
カレンダーモード（操作方法）

本項目では各カレンダーモードの操作方法を紹介します。

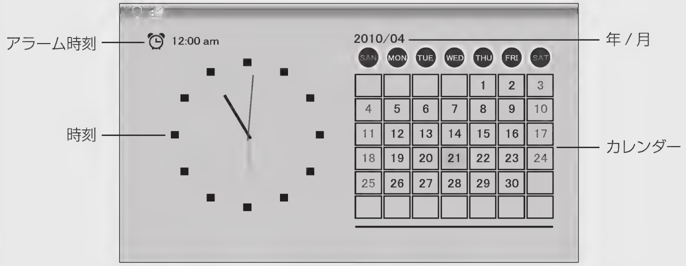
カレンダー表示モードを切り替える

決定　リモコンの【決定】ボタンを押すごとに以下の表示モードが切り替えできます。

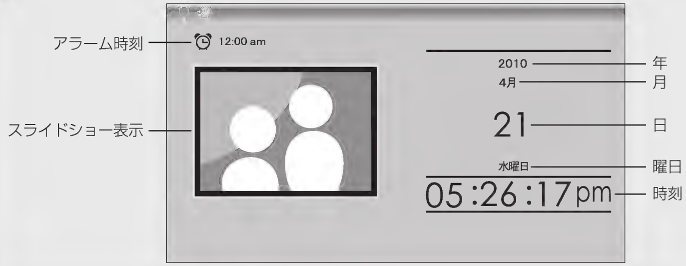
■ スライドショーモード



■ 時計モード



■ 日めくりモード



カレンダーの年 / 月を移動する

■「年」を移動する

リモコンの【上】ボタンを押すと次の年へ移動し、【下】ボタンを押すと前の年へ移動します。

■「月」を移動する

リモコンの【右】ボタンを押すと次の月へ移動し、【左】ボタンを押すと前の月へ移動します。

●「日めくりモード」では本機能を使用できません。

各カレンダー表示モードで音楽を再生する

リモコンの【再生 / 一時停止】ボタンを押すと再生が開始されます。
一時停止するにはもう一度【再生 / 一時停止】ボタンを押してください。

●カレンダーモードで音楽再生を行うと一時停止以外はできません。
　再生を停止するにはリモコンの【戻る】ボタンでカレンダーモードを終了してください。
●カレンダーモードにて「スライドショー効果」や「フレーム」機能は使用できません。

設定モード

本項目では設定変更方法を紹介します。

操作方法

■ 階層移動方法

階層 1 でリモコンの【決定】ボタンを押すと階層 2 へ移動できます。

■ 確定する / 前の階層へ戻る

設定を変更した項目にカーソルを合わせてリモコンの【決定】ボタンを押すと✔ マークが入り設定が確定します。
前の階層へ戻るには【戻る】ボタンを押してください。

設定項目一覧

階層1	階層2	解説
OSD言語	英語	①
	日本語	
マルチウィンドウモード	シングルウィンドウ	②
	3ウィンドウ	
	4ウィンドウ	
スライドショー間隔	3秒	③
	5秒	
	15秒	
	30秒	
	1分	
	5分	
	15分	
	30分	
	1時間	
スライドショーBGM	オフ	④
	オン	

① ･･･ 動作画面の言語を選択します
② ･･･ スライドショー表示方法を選択します
③ ･･･ スライドショー表示の切り替わる間隔を選択します
④ ･･･ スライドショー表示中に音楽再生を行うか選択します

階層1	階層2	解説
スライドショー効果	センター	⑤
	シャッター	
	ボックス	
	フェード	
	チェッカー	
	ライン	
	ストライプ	
	ロール	
	垂直バー	
	ランダム	
フレーム	オフ	⑥
	オン	
記念日	パターン1～パターン12	⑦
オートプレイ	スライドショーBGM	⑧
	ビデオ	
	音楽	
	写真	
	オフ	
画像編集	オリジナル	⑨
	モノトーン	
	セピア	
写真モード	オリジナル表示	⑩
	フル	
音楽リピート モード	リピート オフ	⑪
	シングルリピート	
	オールリピート	

⑤ ･･･ スライドショー表示の効果を選択します
⑥ ･･･ フレームのオン/オフを選択します
⑦ ･･･ 記念日を設定します
⑧ ･･･ 電源をオンにした際の動作を選択します
⑨ ･･･ 画像表示の色合いを選択します
⑩ ･･･ 画像表示方法を選択します
⑪ ･･･ 音楽再生のリピートモードを選択できます

階層1	階層2	解説
動画リピート モード	リピート オフ	⑫
	シングルリピート	
	オールリピート	
画質調整	コントラスト	⑬
	明るさ	
	色彩	
日付/時刻設定	2010/01/01 00:00 pm	⑭
時刻の形式	12	⑮
	24	
自動電源ON	オフ	⑯
	オン	
自動電源OFF	オフ	⑰
	オン	
アラーム時刻設定	オフ	⑱
	オン	
内蔵メモリのフォーマット	はい	⑲
	いいえ	
初期設定に戻す	はい	⑳
	いいえ	
終了		㉑

⑫ ··· 動画再生のリピートモードを選択できます
⑬ ··· 画質調整ができます
⑭ ··· 日時を設定します
⑮ ··· 時間表示モードを選択できます
⑯ ··· 電源が自動的にオンになる時間を設定します
⑰ ··· 電源が自動的にオフになる時間を設定します
⑱ ··· アラーム設定を選択します
⑲ ··· 内蔵メモリをフォーマットします
フォーマットを実行すると内蔵メモリ内のすべてのデータが消去されます
⑳ ··· 設定を工場出荷値に戻します
㉑ ··· 設定メニューを終了します

時刻設定

本項目では時刻設定変更方法を紹介します。

日付 / 時刻設定

現在時刻を変更するには「設定項目一覧」の「日付 / 時刻設定」⑫(P.36) を以下の通り設定してください。

2010 – 01– 01 08 : 58 pm

リモコンの【左】/【右】ボタンで項目を選択し､【上】/【下】ボタンで時刻を変更して【決定】ボタンを押すと確定できます。

自動電源 ON 設定

電源を設定した時間に自動的にオンにするには「設定項目一覧」の「自動電源 ON」⑭(P.36) を以下の通り設定してください。

Step.1

オフ

「オフ」にカーソルを合わせてリモコンの【下】ボタンを押すと、表示が「オン」に切り替わります。

Step.2

オン
12 : 00 am

表示が「オン」切り替わると左図のように表示されますので、リモコンの【決定】ボタンを押してください。時刻設定にカーソルが移動します。

Step.3

リモコンの【左】/【右】ボタンで項目を選択し､【上】/【下】ボタンで時刻を変更して【決定】ボタンを押すと確定できます。

●「オフ」に設定すると自動電源 ON 機能が無効になります。(自動的に電源がオンになりません。)

自動電源 OFF 設定

電源を設定した時間に自動的にオフにするには「設定項目一覧」の「自動電源 OFF」⑮ (P.36) を前項と同様に設定してください。

●「オフ」に設定すると自動電源 OFF 機能が無効になります。(自動的に電源がオフになりません。)

アラーム時刻設定

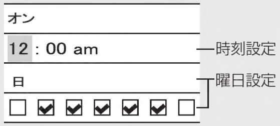
アラーム時刻を設定するには設定項目一覧（P.36）の [アラーム時刻設定]⑱を以下の通り設定してください。

Step.1

オフ

[オフ]にカーソルを合わせてリモコンの【下】ボタンを押すと、表示が[オン]に切り替わります。

Step.2



表示が[オン]に切り替わると左図のように表示されますので、リモコンの【決定】ボタンを押してください。時刻設定にカーソルが移動します。

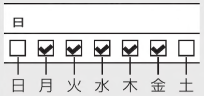
Step.3

リモコンの【左】/【右】ボタンで項目を選択し、【上】/【下】ボタンで時刻を変更して【決定】ボタンを押すと確定できます。

Step.4

アラームが鳴る曜日は[日][1 回][毎日]が選択でき、リモコンの【決定】ボタンで確定します。

■ [日] の場合



チェックマークが入っている曜日にアラームが鳴ります。

■ [1 回] の場合

1 回のみアラームが鳴ります。

■ [毎日] の場合

毎日、アラームが鳴ります。

●電源オフ(スタンバイモード) の場合、アラームが機能しません。
[自動電源ON] 機能を合わせて以下のように使用してください。

例)
スタンバイ状態より自動的に電源がオンになり午前 7 時にアラームを鳴らしたい。

設定方法
[自動電源ON]の設定を「06 : 59 am」に設定し、[アラーム時刻設定] を「07 : 00 am」に設定してください。
※[自動電源ON] と [アラーム時刻設定] を同時刻に設定した場合、アラームは鳴りません。

マスストレージモード(操作方法)

本項目ではコンピュータと接続した際の機能を紹介します。

USB ケーブルでコンピュータと接続する

USB ケーブルで接続する前に本製品の電源をオフにしてください。

Step.1

付属の USB ケーブルでコンピュータと接続し、電源をオンにすると画面に「PC の接続」と表示されます。コンピュータの画面には初回接続時のみデバイスドライバのインストール画面が表示されるので、しばらくお待ちください。（OS 標準のデバイスドライバが自動的にインストールされます。）

Step.2

内蔵メモリがコンピュータ上にリムーバブルディスクとして認識されます。

Step.3

コンピュータ上から、内蔵メモリにファイルをコピーや削除ができます。

●ファイルをコピーする前に必ずデータのバックアップをお取りください。
●リムーバブル接続中は本製品の操作はできません。
●SD メモリーカード / メモリースティック /USB フラッシュメモリはリムーバブルディスクとして認識できません。
●リムーバブルディスクが 2 つ表示される場合がありますが、容量表示のないドライブは、システム領域となっており、ご利用できません。

コンピュータから取り外す

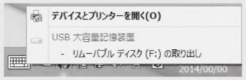
リムーバブルディスクとして認識した本製品をパソコンから取り外すには以下の手順で行います。
（本書は Windows 8.1 で「F」ドライブとして認識した例で解説します）

Step.1

コンピューターを開き、リムーバブルディスクとして接続しているドライブ名を確認します。

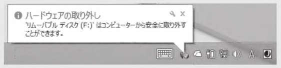
Step.2

パソコンのタスクトレイの [ハードウェアの安全な取り外し] をクリックすると右のメニューが表示されますので、「Step.1」で確認したドライブ名と同じであることを確認してクリックしてください。



Step.3

右のメッセージが表示されましたら、本製品の電源をオフにし、USB ケーブルを取り外してください。



⚠ コンピュータからデータをコピーする際の注意点

USBケーブルを接続しコンピュータから本製品に画像･音楽･動画を含む全てのデータをコピーする際、
下記の正しい手順を行わなければ正常に動作しない可能性がございます。
※USBケーブルで接続する方法は本書39頁を参照ください。

コンピュータに保存されているデータを、USBケーブルを使ってコピーする（Windowsの場合）

Step.1

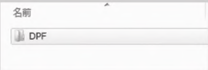
本製品とコンピュータをUSBケーブルで接続し、本製品の電源をオンにします。

Step.2

マイコンピュータを開き、『リムーバブルディスク』を開きます。
※リムーバブルディスク内に直接データをコピーしないでください。
　不具合の原因となります。

Step.3

リムーバブルディスク内の『DPF』フォルダを開き、
『DPF』フォルダ内にデータをコピーしてください。
USBケーブルを外し（本書39頁を参照）、本製品を操作してご確認ください。



『DPF』フォルダがリムーバブルディスク内に無い / 誤って『DPF』フォルダを消去してしまった場合

下記の手順で『DPF』フォルダを作成することができます。

●この方法では内蔵メモリをフォーマット（初期化）するため、内蔵メモリ内のデータが全て消去されます。
　操作を行う前に必ずデータのバックアップをお取りください。

Step.1

USBケーブルを外し（本書39頁を参照）、本製品の電源を入れ『内蔵メモリ』を選択します。

Step.2

メインメニューが表示されるので、『設定』を選択します。

Step.3

設定モード内、『内蔵メモリのフォーマット』を選択します。
『はい』を選択すると、内蔵メモリがフォーマット（初期化）されます。

Step.4

内蔵メモリのデータが全て消去され、『DPF』フォルダが作成されます。コンピュータと接続しご確認ください。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

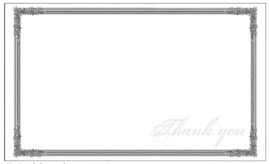
電源が入らない	●ACアダプタのプラグをコンセントへしっかりと差し込まれているか確認してください。(P.17)
リモコンがきかない	●電池の＋、－の向きを確認してください。(P.16) ●電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。(P.16) ●リモコンを本製品の受信部に向けて操作してください。 ●リモコンと受信部の間の障害物を取り除いてください。
画像ファイルが表示されない	●本製品が対応している外部メモリか確認してください。(P.13) ●本製品が対応しているファイル形式か確認してください。(P.14)
音楽ファイルが再生できない	●本製品が対応している外部メモリか確認してください。(P.13) ●本製品が対応しているファイル形式か確認してください。(P.14) ●音量レベルを確認してください。 ●消音になっていないか確認してください。 ●DRMによる著作権保護が有効なファイルは再生できません。
動画ファイルが再生できない	●本製品が対応している外部メモリか確認してください。(P.13) ●本製品が対応しているファイル形式か確認してください。(P.14) ●動画ファイルのビットレートや解像度が高い場合は下げてください。
スライドショー表示の画面比率が合わない	●「設定項目一覧」の[写真モード]⑩の設定を変更してください。(P.35) ※画像ファイルによっては表示が合わない場合があります。
動画再生の画面比率が合わない	●動画のアスペクト比に関係なくフルスクリーン表示されます。 比率を合わせて表示したい場合は、別途動画編集ソフトで動画の周囲にクロップ（黒帯）を入れて調整してください。なお、弊社では動画編集はサポート対象外になります。
アラームが鳴らない	●電源オフ/スタンバイの場合、アラームが機能しません。 自動電源ON機能を合わせて使用してください。(P.36、P.37、P.38)
記念日機能が動作しない	●ファイルモードで、記念日フォルダ「01」～「12」が作成されていることを確認してください（フォルダ名の数字は、記念日設定の番号と同じになります）。 ●「設定項目一覧」の[記念日]⑦を設定した日付を確認してください。(P.25、P.35)
フレームが表示されない	●「設定項目一覧」の[フレーム]⑥が[オン]になっていることを確認してください。(P.30、P.35)

仕様

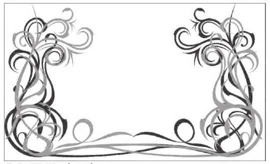
ディスプレイ	7型ワイド液晶(LED)
ディスプレイ画素数	800×480ピクセル(16:9)
コントラスト比	500：1
輝度	200cd/㎡
内蔵メモリ容量	2GB ※容量の一部はシステムで使用されます。
対応外部メモリ	SDカード(~2GB) / SDHCカード(~32GB) / メモリースティック(~128MB) / メモリースティックPRO(~32GB) / USBメモリー(~32GB) ※miniSDカード、microSDカード、microSDHCカード、メモリースティックDuo、メモリースティックPRO Duo、メモリースティックマイクロを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。 ※FATまたはFAT32でフォーマットされた外部メモリのみ対応
対応ファイル形式	MPEG1 / MPEG2 / MOV(Motion JPEG) / MP3 / WMA / JPEG
スピーカー	2chステレオ(1W)
搭載端子	USBポート×1 miniUSB端子×1 SD/MSカードスロット×1 電源入力端子×1
USB規格	USB2.0(High Speed)
対応OS	Windows 8.1 / 8 / 7 / Vista
電源(ACアダプタ)	入力：AC100V 50/60Hz 出力：DC5V / 2A
消費電力	最大5W
動作温度範囲	5℃~35℃
動作湿度範囲	10%~75%(結露なきこと)
外形寸法	W226 × D29 × H154 (mm)
本体重量	約475g(本体のみ)

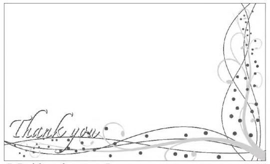
●対応外部メモリは、すべての外部メモリや、すべての容量に対して再生を保証するものではありません。
●対応ファイル形式はすべてのファイルの再生を保証するものではありません。
●仕様および本製品のデザインは、改良のため予告なしに変更することがあります。
●記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

フレームの種類



01 サンキュー 1

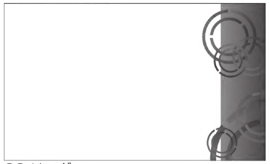

02 アラベスク



03 サンキュー 2

04 サンキュー 3

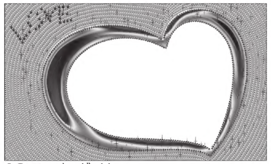
05 フラワー 1


06 リング

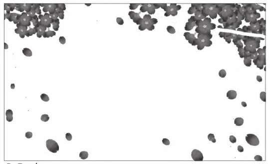
07 フラワー 2

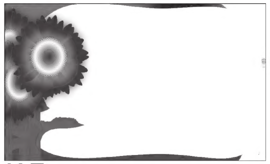
08 サンキュー 4 ハート

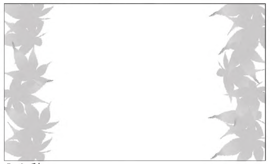
09 ハート

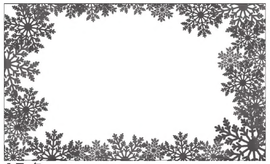

10 ハート ダイヤ

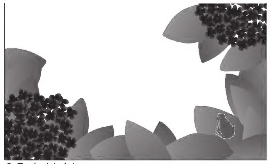
11 サンキュー 5 ハート


12 春


13 夏


14 秋


15 冬


16 あじさい

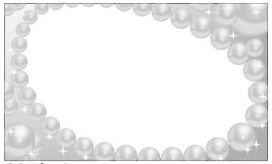
17 ホワイトリーフ

18 クリスマス 1

19 クリスマス 2

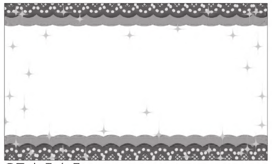
20 ハッピーバースデー

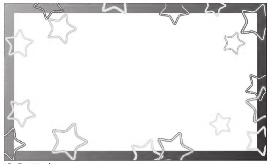
21 おめでとう


22 パール

23 パイプ

24 ハイビスカス


25 なみなみ

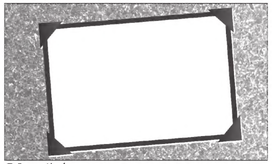

26 スター

27 ウォンテッド

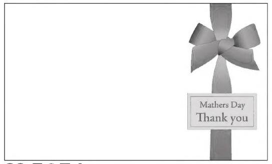
28 フィルム

29 ステージ

30 おり


31 コルク

32 エアーメール



33 母の日 1

34 父の日 1

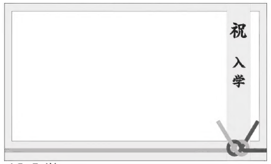
35 母の日 2

36 父の日 2

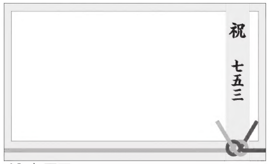
37 おじいちゃんありがとう

38 おばあちゃんありがとう

39 誕生



40 入学



41 七五三